

2014「東北復興大祭典 なかの」の開催概要について

- 祭典名 2014「東北復興大祭典 なかの」
(共催) 中野区「東北復興祈念展」
東京青森県人会「2014 青森人の祭典」
- 主催 2014「東北復興大祭典 なかの」実行委員会
- 後援 青森県、岩手県、山形県、秋田県、宮城県、福島県、青森県関係市町村
- 協力団体 中野区医師会、東京商工会議所中野支部、中野区商店街連合会
防衛省自衛隊、警視庁、東京消防庁
- 協賛 青森県各市町村観光物産協会、青森銀行、東奥日報社、JR東日本
中野駅周辺立地企業等
- 日時 2014年10月25日(土)・26日(日)
25日(土):午前10時～午後8時
26日(日):午前10時～午後5時
- 会場 中野サンプラザ広場、区役所1階及び区役所前広場、中野駅北口暫定広場
四季の森公園北側道路
- 趣旨
東日本大震災で被災された地域への継続的な復興支援のため、被災各県の復興の歩みや現状を紹介するとともに、東北六県の農水産物・工芸品、グルメなどの販売と観光や文化などを発信し、日本国民の堅い絆と連携を一層強化するとともに東北地方の地域復興を推進する。
また、中野区における宮城県を中心とした東日本大震災復興広域協働の復旧・復興活動を紹介し、区民の被災地の復興への理解を深める。
併せて、ねぶたの展示と運行をするほか、東北各県の主要行事のPRも行い、観光政策推進に寄与する。
- 大祭典の会場配置及び催し物開催内容
以下の会場で催し物を開催する。

1. A会場（中野サンプラザ広場）
メインステージ、展示ねぶた、PRコーナー
2. B会場（中野駅北口暫定広場）
各県、市町村の物販及びグルメブース
3. C会場（区役所1階及び区役所前広場）
「東北復興祈念展」、被災地復興活動状況の紹介、各県の観光・物産PR、防災体験、職員派遣している3市1町及び被災自治体による物販及びグルメブース、医師会展示、救護所、跳人受付

○ ねぶた運行

運行計画及び提供されるねぶたについては、四季の森公園北側道路を使用し、運行を行う。

運行日時：25日(土) 午後6時から7時
26日(日) 午後2時から3時

○ 大祭典の執行体制

大祭典は、実行委員会各分科会がその企画立案、運営を掌る。

なお、中野区は東日本大震災復興広域協働推進室復興広域協働推進担当が、実行委員会の事務局となり、祭典の全体調整を行うほか、区の出組みの進行管理を行う。

【実行委員会の構成員】

東京青森県人会、東京宮城県連合会、中野区宮城県人会、中野地区秋田県人会、中野区福島県人会、中野区（推進室幹部）

【オブザーバー】

青森県東京事務所、青森市東京事務所、八戸市東京事務所、弘前市東京事務所、防衛省自衛隊、東北7新聞社協議会事務局、東京ねぶた連合、首都圏青森ねぶた囃子会、青森ねぶた囃子二木組

【従事職員の協力依頼】

大祭典開催日及び開催日前日等、各部・室に応援従事職員を依頼する。詳細については後日連絡する。